

2026 年 1 月 16 日

各位

会 社 名 株 式 会 社 リ ボ ミ ッ ク  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 中 村 義 一  
(コード番号: 4591 東証グロース)  
問 合 せ 先 財 務 経 理 部 長 今 井 利 哉  
<https://www.ribomic.com/contact.php>

## (訂正) 2026 年 3 月期第 2 四半期決算説明会資料の一部訂正のお知らせ

株式会社リボミック（東京都港区、代表取締役社長 中村義一、以下「リボミック」）は、2025 年 11 月 18 日に公表いたしました「決算説明会資料」における記載内容の一部を訂正しますので、以下の通りお知らせいたします。

### 1. 訂正の理由

当社は、決算説明会資料（P10）における infigratinib の説明のうち、過去のがん領域での開発情報を前提とした「抗がん剤（胆管がん）」および「高用量では重篤な副作用が報告」との記載について、現在の軟骨無形成症を対象とした開発状況に関する情報であると誤解を与えかねない表現であると判断し、該当箇所を含む欄を削除します。

### 2. 訂正の内容

- ①他社開発品との比較スライド「懸念」欄に関する訂正

該当箇所

・ 2025 年 11 月 18 日公表 2026 年 3 月期第 2 四半期決算説明資料 10 ページ

【訂正前】

## 他社開発品との比較

プロフィール	umedaptanib pegol	VOXZOGO®	Infigratinib	TransCon CNP
開発企業	RIBOMIC Inc.(Tokyo) 	BioMarin Pharmaceutical Inc. (CA) 	BridgeBio Pharma, Inc.(CA) 	Ascendis Pharma A/S (Denmark) 
医薬品	RNAアプタマー	CNPアナログ	低分子	CNPアナログ
作用機序	FGF2阻害(直接的)	MAPKシグナル阻害(間接的)	FGFR1-3チロシンキナーゼ阻害(直接的)	MAPKシグナル阻害(間接的)
開発ステージ	Phase II	上市(2022年)	Phase III	Phase IIb/III (NDA submitted)
投与方法	皮下投与(1回/1~2週)	皮下投与(1回/日)	経口投与(1回/日)	皮下投与(1回/週)
懸念		・血圧低下*1 ・血中CNP上昇による耐性*3	・抗がん剤(胆管がん) ・FGFR3以外も阻害、高用量では重篤な副作用が報告*2	・血中CNP上昇による耐性*3

10

\*1 bmrn.voxzogo.01.pdf, \*2 Drug R&D, 2023 Sep 12;23(4):403-409., \*3 J Clin Endocrinol Metab, 2015;100(2):E355-E359.



【訂正後】

## 他社開発品との比較

プロフィール	umedaptanib pegol	VOXZOGO®	Infigratinib	TransCon CNP
開発企業	RIBOMIC Inc.(Tokyo) 	BioMarin Pharmaceutical Inc. (CA) 	BridgeBio Pharma, Inc.(CA) 	Ascendis Pharma A/S (Denmark) 
医薬品	RNAアプタマー	CNPアナログ	低分子	CNPアナログ
作用機序	FGF2阻害(直接的)	MAPKシグナル阻害(間接的)	FGFR1-3チロシンキナーゼ阻害(直接的)	MAPKシグナル阻害(間接的)
開発ステージ	Phase II	上市(2022年)	Phase III	Phase IIb/III (NDA submitted)
投与方法	皮下投与(1回/1~2週)	皮下投与(1回/日)	経口投与(1回/日)	皮下投与(1回/週)

10



以上